



川崎市議会議員

本間 賢次郎 ケンジロウ

市政レポート No. 25 (令和元年12月号)

未来へ働き続ける、想いを「ツナ」ぐ。
イメージキャラクター：本マグロ ツナジロウ

事務所 〒210-0834 川崎市川崎区大島 3-14-17

TEL044-742-8072

FAX044-211-1081

ごあいさつ

11月25日より令和元年第5回定例会が始まりました。本定例会は10月の台風第15号・19号からの復旧に向けた補正予算(案)をはじめとした議案39件等について審議を重ね、会期は12月18日までです。

補正予算案については、台風被害からの早期復旧・復興を期すため、他の議案と分離し、初日の11月25日に各会派による代表質疑を行い、審議入り。その後、速やかに総務委員会での質疑を経て、同27日の本会議で可決致しました。



川崎区選出議員団による予算要望活動

去る11月27日に川崎区選出川崎市議会議員団(川崎区議団)による令和2年度の予算編成に向けた市長への要望活動を行いました。この活動は、毎年秋に行っており、党派を超えて区内選出議員が地元のために結束し、予算確保に向けた会議を事前に行い、要望書を取りまとめます。今期の代表幹事は私、本間賢次郎が務めており、新規2件を含む26件の要望事項をまとめ、川崎区議団を代表して市長に要望書を手渡しました。

私は6月議会で風水害対策について取り上げましたが、今回の台風被害によりその対策の早期の取り組みが必要と考えておりましたところ、各会派の議員からも同様の意見を得て、議員団の満場一致で新規事項として要望書にまとめることができました。また、市長との意見交換の場

では、各議員から要望内容の PR を行い、私からは「川崎駅東口のルフロンにオープン予定の水族館〈仮称：mizoo（ミズー）〉の運営会社との連携や事業内容の調査」「川崎駅東口の回遊性向上に向けた南口改札の早期設置」「地元商店街の活性化」について意見致しました。

今後も地域の活性化に取り組み、魅力ある川崎をアピールし、災害に強い安心安全な川崎を目指して、川崎区議団は連携し、取り組んで参ります。

【市長への要望項目】◎は新規要望事項

1. 安全・安心のまちづくり

- (1) 周産期医療体制の充実
- (2) 子育て支援施策の推進
- (3) 青少年健全育成施策の推進
- (4) 高齢化施策の推進
- (5) 障害者施策の推進
- (6) 防犯対策の推進
- (7) 放置自転車対策の推進
- (8) 川崎駅周辺商店街の活性化
- (9) 防災対策の推進
- (10) 風水害対策の推進 ◎
- (11) 県有施設の利活用
- (12) マンション対策の推進

2. 歴史・産業・文化を活かしたまちづくり

- (1) 東海道川崎宿の歴史と文化を活かした地域整備
- (2) 観光資源を活かしたまちづくりの推進 ◎
- (3) かわさき産業ミュージアム構想の推進
- (4) 音楽・芸術のまちづくりの推進
- (5) 富士見周辺地区整備の促進
- (6) スポーツの振興

3. 都市基盤の整備と臨海部の再生

- (1) 臨海部不放棄対策
- (2) 舗装道補修事業
- (3) 国道 409 号線・国道 357 号線整備計画の早期実現
- (4) 地域交通の充実
- (5) 京急大師線連続立体交差事業の整備促進
- (6) 羽田飛行ルート of 安全対策

4. 区民が主役のまちづくり

- (1) 地域における地球温暖化対策の推進
- (2) 地域社会の課題解決の推進